

「看護の力で街づくり」

被災した岩手県釜石市での、病院見学など看護師向けセミナー開催のお知らせ

■セミナー開催の背景

東日本大震災から、3年が経とうとしています。被災地では、事業所の再建や復興公営住宅の整備などの動きが加速し、着実に復興は進んできています。しかし、一方で看護師など医療従事者の数はまだまだ震災前の水準に戻っていません。

釜石市内の病院では、震災で病院が閉鎖されてしまった他の市町村からも患者を受け入れ、看護師は少しでも患者に寄り添ったケアを提供したいとの思いでがんばっています。

この釜石市に1人でも多くの看護師に来て頂くため、昨年、市内の医療の現状を知るセミナーを東京で開催いたしました。こちらが好評で、是非実際に現地に行ってみたい、という声も頂いたため、今度は現地釜石で、病院見学などを通し、医療現場の方から直接お話を聞くことが出来る無料セミナーを開催致します。

釜石市主催で、釜石市副市長の嶋田賢和氏や市のご担当の方、震災後に釜石市に移住して支援活動を続けておられる方のお話も伺えます。さらに、参加される看護師の方へ交通費の半額程度が市から補助される予定です。

現場を見る良い機会ですので、被災した釜石市で働くことに興味のある看護師さんに参加して頂きたいセミナーです。

本件の詳細は、以下サイトにてご覧いただけます。

<http://www.kamaishi-iryo.com/>

■セミナー概要

タイトル:「看護の力で街づくり - 釜石現地セミナー」

1 日時

平成26年2月7日(金) 11:30~17:00

2 会場

釜石市教育センター(岩手県釜石市鈴子町15番2号)

5階 岩手大学釜石教室

<http://www.city.kamaishi.iwate.jp/index.cfm/9,0,52,html>

3 日程

時 間	内 容	摘 要
【午前の部】 11:30~12:30	説 明 会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 釜石市副市長 嶋田 賢和 氏 釜石市の復興への歩み・現状、その中で医療従事者に期待すること ・ 釜石市 在宅医療連携拠点チームかまいし 小田島 史恵 氏 釜石市の医療現場の状況 ・ 復興コーディネーター 山口 里美 氏 釜石市で働くやりがい、魅力
(昼食・休憩)		
【午後の部】 14:00~17:00	病 院 見 学 会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内の主な病院を見学。看護部長・事務長との意見交換 《予定》 14:00 開会(事務連絡) 14:10 移動 ハイエース1号 14:20 せいてつ記念病院&フレールはまゆり 施設見学40分、質疑応答20分 15:20 移動 15:25 釜石厚生病院 施設見学10分、質疑応答20分 15:55 移動 16:05 釜石のぞみ病院、 施設見学20分 質疑応答20分 16:45 閉会(事務連絡) 17:00 釜石駅まで送迎・解散

■お申込みはこちらから

<http://www.kamaishi-iryō.com>

【運営・お問い合わせ先】

■釜石市 在宅医療連携拠点チームかまいし

Tel: 0193-55-4536

■株式会社ファーストスター・ヘルスケア

E-mail: kamaishi@firststarhc.com

株式会社ファーストスター・ヘルスケアは主に人材採用や活用に関する各種サービスを通し、医療・介護施設の活性化を支援しております。
